

養成施設申請用 自己チェックシート

養成施設名	
住 所	〒 - TEL: - - FAX: - -
代表者名	役職名／氏名
担当者責任者名 及び 連絡先	役職名／氏名 TEL: - - FAX: - -
	E-mail アドレス
Web URL	

【1】生徒数・クラス数

募集生徒数(6名以上必要)	名	クラス数(例:18名×3クラス=48名) クラス(名× クラス)
実技授業の生徒数(1クラス:40名まで)	名	講義授業の生徒数 名

【4】施設・構造

実技教室数	室	講義教室の数	室
付帯する設備を含めた(35 m ² 以上必要)		講義教室の総面積	m ²
実技教室の総面積	m ²		

チェック内容	○ または ×	設置数
* 消防法に基づいた防災設備・避難誘導設備を有している (※非常口付近に荷物等が置かれていない)		
* 避難訓練を実施している (※職員が避難経路や防災設備について理解している)		
* 空調・換気について適温に設定され、授業に支障がない		
* 教室の面積は、35 m ² 以上ある		
* 1ベッドにつき、6 m ² 以上のスペースを確保している		
* 配線(コンセント)の数は適正である (※1 ベッドにつき 2 口以上設置すること ※延長コードでの 2 口は認めない)		
* 給湯設備は完備されている (※10 ベッドに 1 シンク以上設置すること)		
* 十分な照明・採光を有している (※1 教室 300Lux 以上 板書が見え筆記作業に支障がないこと)		
* 消毒室(コーナー)の設置 (※実技教室の中に設置されていること)		
* トイレの設置 (※衛生が保たれ、学生など人数に対し十分な数の設置であること)		
* 事務室(職員室)の設置 (※実技教室、講義教室とは別に、事務スペースが確保されていること)		

【5】設備・機器・用具・用材・備品等

チェック内容	○ または ×	設置数
* 消毒室内に収納庫がある ※扉がついているもの		
* 収納状況 ※蓋付の容器で整理整頓され衛生が保たれている		
<p>* 消毒液 ※消毒物毎に消毒液を使い分けている。日本エステティック研究財団の衛生基準に基づいた消毒 (エタノール、次亜塩素酸ナトリウム液、逆性石ケン液、グルコン酸クロールヘキシジン液、両性界面活性剤)などから <u>3種以上</u>用意する。 * <u>上記()内のもので、該当するものに○で囲んでください</u></p> <p>(その他:)</p>		
* 紫外線消毒機器の設置		
* ロッカー又は収納棚の設置 ※生徒数分鍵付きのロッカーがある事が望ましい		
* 講義用机・椅子の設置 ※生徒数分の用意が必須です		
* 洗濯機・乾燥機の設置		
* 蓋付のゴミ箱の設置 ※各ベッドへ衛生管理上蓋付のゴミ箱の用意が必須です		
* ホットキャビネットの設置 ※5 ベッドに 1 台以上(10 本以上収納)		
* ワゴンの設置 ※1 ベッドに 1 台ずつ用意		
* ワックスヒーターの設置※ワックス脱毛のヒーターやワックス剤 5 ベッドに 1 台以上		
* トリートメントベッドの設置 ※生徒数の 2 分の 1		
<p>* フェイシャル機器の設置 (スチーマー・吸引・ブラシ洗浄・パター・イオン導入の装備があること。ベッド数を用意)</p>		
<p>* ボディ機器の設置 (バイブレーション・サクション・低周波機器(中周波機器も可)・超音波機器のうちどれか 3 種を置く。ベッド数の 2 分の 1 ずつ)</p>		